

日本生物教育学会第 98 回全国大会研究発表プログラム

口頭発表 1月10日(土) 午前

A会場(102講義室)

9:00~10:00		座長 甲斐初美(福岡教育大学)
1A0900	進化を題材とした科学の本質の学習に関する研究(2) —科学の本質と進化に関する内容の関連—	高橋一将(北海道教育大学)
1A0915	米国ハイ・スクール生物学成立に至る学習内容の変遷 —人体生理学・衛生学を中心として—	○日高翼(静岡大学大学院教育学研究科・大阪府立西寝屋川高等学校)・丹沢哲郎(静岡大学教育学部)
1A0930	日本と韓国の学習内容の系統性および探究活動の分析 ～小学校生物領域における共通点や相違点を中心に～	○小林亮太・佐藤崇之(弘前大学教育学部)
1A0945	韓国の科学教科書における探究活動とSTEAMの分析 ～中学校生物領域の学習内容に着目して～	佐藤崇之(弘前大学教育学部)
休憩		
10:10~11:10		座長 丹沢哲郎(静岡大学教育学部)
1A1010	高等学校公民「現代社会」教科書における遺伝子や幹細胞の描かれ方 —生命科学の立場からの批判—	○加藤礼・武村政春・北原和夫(東京理科大学科学教育)
1A1025	学習者の河川環境意識を変容させる国際web教材「ケイソウプロジェクト」	○真山茂樹(東京学芸大学)・加藤和弘(放送大学)・大森宏(東京大学)
1A1040	A proposal for clinical genetics (genetics in medicine) education for medical technologists and other health professionals in Japan	神崎秀嗣(大和大学・京都大学)
1A1055	変異の探究的指導方法に関する基礎的考察	○大谷康治郎(千葉経済大学附属高等学校)・藤田剛志(千葉大学教育学部)
休憩		
11:20~12:20		座長 佐藤崇之(弘前大学教育学部)
1A1120	生物教育内容を構造化する視点と方法 —教科書における学習の文脈—	渡邊重義(熊本大学教育学部)
1A1135	生命領域の教授学習におけるアナロジーの有効性に関する考察	甲斐初美(福岡教育大学)
1A1150	中学校理科教科書における生物の取り扱いについて —生物多様性の観点から—	○加藤由華(愛知教育大学大学院)・大鹿聖公(愛知教育大学)
1A1205	重要語句数の比較から考察する高校生物教科書の課題と展望	中井咲織(立命館宇治中学校・高等学校)

B会場(101講義室)

9:00~10:00		座長 山野井貴浩(白鷺大学教育学部)
1B0900	タンパク質研究の先端技術を基盤とする実践型次世代生命科学教育を目指したサイエンス・リーダーズ・キャンプの取り組み	○林秀則(愛媛大学)・片山豪(高崎健康福祉大学)・坪井敬文・遠藤弥重太(愛媛大学)
1B0915	PCRを用いたトウモロコシの遺伝の法則と品種判別 ～高等学校生物の教材化	奈良尚久(北海道立教育研究所附属理科教育センター)
1B0930	タンポポを題材にした遺伝子解析の実験	○渡部稔・山城考(徳島大学大学院SAS研究部)・小川誠(徳島県立博物館)
1B0945	分子生物学実験に取り組むための基本的な技術習得を目的とした教材の開発	○園山博(京都府立山城高等学校)・渥美茂明(兵庫教育大学)
休憩		
10:10~11:10		座長 渥美茂明(兵庫教育大学)
1B1010	マイクロメーターの使用説明方法の工夫	○村田晶子(第2グレイスフル春日井)・廣渡洋史・池田雅志・柳原由起(岐阜保健短期大学)・高橋哲也(ぎふ国際高校)・村田公一(日本聴能言語福祉学院)
1B1025	スポンジと三角コーナ― 菌が多いのはどっち? ～CMから科学リテラシーを考える～	中道貞子(生物教育研究所)
1B1040	中耳以外の聴覚の増幅機構	○柳原由起・廣渡洋史・池田雅志(岐阜保健短期大学)・高橋哲也(ぎふ国際高校)・村田晶子(第2グレイスフル春日井)・村田公一(日本聴能言語福祉学院)
1B1055	発表取り消し	
休憩		
11:20~12:20		座長 畦浩二(大阪教育大学)
1B1120	雄性不稔カタバミ(<i>Oxalis corniculata</i>)を用いた新規教材植物の開発(2)	○渥美茂明・榎尾嘉人・加藤舞(兵庫教育大学自然系)
1B1135	ミドリシャミセンガイ(<i>Lingula anatina</i> Lamarck, 1801)の内部形態から見る進化の方向性	佐藤尚衛(成蹊中学高等学校)
1B1150	心臓をスタンプにする実験観察方法	中村雅浩(成城学園中学校高等学校)
1B1205	花粉管の精核の教材化	児玉健次(松山市立久米小学校)

口頭発表 1月10日(土)午前

C会場(203講義室)

9:00~10:00		座長 渡邊重義(熊本大学教育学部)
1C0900	SSH 11年間のプログラム開発と課題 —生物分野を中心として—	白神聖也(広島都市学園大学子ども教育学部)
1C0915	中学校第2学年「動物の仲間」における頭骨のペーパークラフト教材の開発と実践	○谷口祐樹(愛知教育大学)・大鹿居依(あま市立七宝中学校)・大鹿聖公(愛知教育大学)
1C0930	「チョコエッグ」のおまけを使った動物分類の試み	早川雅晴(植草学園大学発達教育学部)
1C0945	コオロギの血球を教材にした食作用を観察する方法の検討	○澤友美(松阪市立東部中学校)・草野至紀・阪下陽祐・田中美有・松谷広志・中松豊(皇學館大学教育学部)

休憩

10:10~11:10		座長 大鹿聖公(愛知教育大学)
1C1010	ワーキングメモリ容量と理科の学ぶ意欲の関係 —小学校理科生物分野の観察・実験を例として—	○原田勇希・鈴木誠(北海道大学理学院自然史科学)
1C1025	高等学校教科書で使用されている用語 —同義語や表記の統一について	都築功(東京都教職員研修センター)
1C1040	中学校理科第7単元において科学技術と環境を結びつける指導方略の検討	○北谷将太郎・佐藤崇之(弘前大学教育学部)
1C1055	「真核生物の誕生」に関する高校教科書記述の内容と3ドメイン説との関連付けに関する調査	武村政春(東京理科大学科学教育)

休憩

11:20~12:20		座長 小椋郁夫(名古屋女子大学)
1C1120	ゲノム研究の社会的応用に対する高校生の態度調査	丹沢哲郎(静岡大学教育学部)
1C1135	中学2年生の学習前の進化に関する知識の実態	岩田眞樹子(みどり市立笠懸南中学校)
1C1150	試験管内で転写・翻訳を再現する実験教材の普及 —コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を用いたlacZ発現系による翻訳の可視化—	○片山豪(高崎健康福祉大学)・林秀則・竹田浩之・小笠原富夫・高井和幸・遠藤弥重太(愛媛大学)
1C1205	身近な植物の不思議 —ノアサガオ、スイフヨウの花色の一日の変化とその仕組み	岡崎恵視(東京学芸大学)

D会場(202講義室)

9:00~10:00		座長 森本弘一(奈良教育大学)
1D0900	地域の環境問題を教材とした中学3年理科「自然環境と人間のかかわり」の授業実践	○飯田勇次(唐津市立海青中・玄海地区海藻研究会)・片山舒康(生物教育研究所)
1D0915	環境問題をプロジェクト学習で学ぶ「シムシティ@エコロジー」	佐野寛子(開成高校・都立国立高等学校・普連土学園高等学校)
1D0930	高等学校「生物基礎」におけるATPの作用を示す実験	本橋晃(雙葉中学校・高等学校)
1D0945	渡りの教材化 ～アサギマダラの渡りルートモニタリング～	若山勇太(愛媛県立宇和島東高等学校)

休憩

10:10~11:10		座長 田代直幸(常葉大学大学院)
1D1010	中学校理科「動物の仲間」における骨格標本を用いた授業実践 —軟体動物との比較観察—	根岩直希(岸和田市立岸城中学校)
1D1025	植物は何色がお好き? ～植物の発芽・成長と光の関係～	村松聡子(愛知県立時習館高等学校)
1D1040	発展系授業「分子生物学」の実践 —DNA抽出からPCRまで—	佐藤由紀夫(都立新宿高等学校)
1D1055	ネイティブによる英語生物授業の実践	北浦隆生(大阪府立生野高等学校)

休憩

11:20~12:20		座長 白神聖也(広島都市学園大学)
1D1120	何時でもだれでも、水生生物を気軽に分類・観察するための1つの提案	小野榮子(愛媛県立今治西高等学校)
1D1135	生物部における研究指導	井口藍(埼玉県立川口北高等学校)
1D1150	高校生による高校生のための分子生物学特講 —手動PCRによるGMOの検出—	小松原幸弘(宮城県仙台第一高等学校)
1D1205	ニホンミツバチの教材化と授業の効果に関する実践研究	布施達治(千葉県立行徳高等学校)

口頭発表 1月10日(土)午後

A会場(102講義室)

13:00~14:00		座長 真山茂樹(東京学芸大学)
1A1300	博物館と連携した授業展開: 3年間の成果と展望	○広瀬祐司(大阪府教育センター理科教育)・引馬淳(大阪府教育センター附属高等学校)・釋智恵子・佐久間大輔・石田惣(大阪市立自然史博物館)
1A1315	卒業生が支える科学サークル	○高橋知美(宮城教育大学附属中学校)・田幡憲一(宮城教育大学)
1A1330	パターン把握を通して環境リテラシーを高める現職教員プログラムの作成(その2)	小椋郁夫(名古屋女子大学)
1A1345	深海魚を用いた、科目横断型出前授業の試み	○猿渡敏郎(東京大学大気海洋研究所)・荒井靖志(成蹊中学高等学校生物科)・坂井史子(成蹊中学高等学校家庭科)
休憩		
14:10~15:10		座長 片山豪(高崎健康福祉大学)
1A1410	生物教育における工学的な問いの活用 ~課題研究や生物系部活動の指導のために~	田代直幸(常葉大学大学院初等教育高度実践研究科)
1A1425	小学校教諭は生き物をどのように描くか -厚木市小学校理科初任者研修会より	苗川博史(東京農業大学教職・学術情報課程)
1A1440	対外的なつながりを重視した生物部の指導	中川和倫(愛媛県立今治西高等学校)
1A1455	植物の名前調べには、どのような写真が有効か -図鑑写真の有効性に関する比較研究-	○斎木健一(千葉県立中央博物館)・林延哉(茨城大学教育学部情報文化課程)・中西史(東京学芸大学理科教育)

B会場(101講義室)

13:00~14:00		座長 高橋一将(北海道教育大学)
1B1300	ICT機器を活用した実験・実習支援システムの開発 ~カイコの幼虫の解剖実習~	奥田宏志(芝浦工業大学システム理工学部)
1B1315	塩基配列データベースを活用した高校生物での授業実践	○小山寛子(兵庫教育大学・和歌山県立海南高等学校)・渥美茂明(兵庫教育大学)
1B1330	脊椎動物の体のX線CT画像を用いた3DCGモデル教材の作成	長田隼(千葉大学大学院教育研究科)
1B1345	タブレット端末を活用した「遺伝子とその働き」分野における教材開発と授業実践	○村松みゆき(星美学園中学校高等学校・東京理科大学大学院科学教育研究科)・武村政春(東京理科大学大学院)
休憩		
14:10~15:10		座長 武村政春(東京理科大学)
1B1410	生物の視覚の性質を学ぶ教材としてのメダカの空間周波数特性の調査	○寄田昂秀(東京学芸大学)・中西史(東京学芸大学理科教育)
1B1425	酵素活性を調べる簡易な実験法の確立	○森本弘一(奈良教育大学)・尾山廣(摂南大学)・杉村順夫(衣笠繊維研究所)
1B1440	小学5年生が理科室の顕微鏡でメダカの卵を適切に観察する為の工夫	○笹土隆雄(自然科学研究機構基礎生物学研究所)・恒川徹(岡崎市立六名小学校)
1B1455	体験的に進化の仕組みを理解するための新たな試み -現存する生物の前肢骨格標本及びレプリカ教材を用いて-	○松浦秀樹(愛知教育大学)・大鹿居依(あま市立七宝中学校)・大鹿聖公(愛知教育大学)

C会場(203講義室)

13:00~14:00		座長 安藤秀俊(北海道教育大学)
1C1300	小学校第6学年「人の体のつくりや働き」における実感を伴った理解を助けるための教材の開発と実践	○諏訪田なるみ(愛知教育大学)・古市博之(愛知教育大学附属名古屋小学校)・大鹿聖公(愛知教育大学)
1C1315	肺のつくりの理解を支援する教材に関する研究 -ブタの肺のシリコン気管標本の実用化の検討-	○伊東大騎(愛知教育大学)・尾坂知江子(名古屋市科学館)・大鹿聖公(愛知教育大学)
1C1330	原核生物の観察材料としてのイシクラゲ -染色・観察方法に関する教材研究-	○矢守健太郎(熊本大学院教育学研究科)・渡邊重義(熊本大学教育学部)
1C1345	アサガオの胚の観察の教材としての妥当性の検討 ~小学校第5学年「アサガオのたんじょう」の導入に向けて~	○野村玲子(西東京市立上向台小学校)・東京学芸大学院)・中西史(東京学芸大学理科教育)
休憩		
14:10~15:10		座長 市石博(東京都立国分寺高等学校)
1C1410	海洋火山島を利用した生物教育の実践	江草清和(聖徳学園中学高等学校)
1C1425	小中学校における地域の自然と環境保全に関する意識の比較	○森本苑良・菊地香帆(愛知教育大学)・権田直也・加藤雅也(武豊町立緑丘小学校)・仁田英憲(武豊町立武豊中学校)・竹内一義(武豊町)・渡邊幹男(愛知教育大学)
1C1440	発表取り消し	
1C1455	サシバの秋の渡りの飛行戦略とその教材化 -由良半島(愛媛県南宇和郡)を例として-	橋越清一(愛媛県立南宇和高等学校)

口頭発表 1月10日(土)午後

D会場(202講義室)

13:00~14:00	座長 中道貞子(生物教育研究所)
1D1300 「人類の変遷」の学習における3D教材の開発と授業実践	○内山智枝子(東京都立上野高等学校・東京理科大学大学院科学教育研究科)・山野井貴浩(白鷗大学教育学部)・武村政春(東京理科大学大学院科学教育研究科)
1D1315 簡易抽出DNAの簡便な確認法 ~蛍光試薬法~	○倉林正(群馬県立沼田女子高等学校)・片山豪(高崎健康福祉大学人間発達学部)
1D1330 簡易比反射率計の作製とそれを用いた葉の測定値の差異	山下浩之(福岡市立野多目小学校)
1D1345 アカヒレを用いた発生を観察の実践的研究	○坂本定生(愛媛大学教育学部附属小学校)・大久保聖也・向平和・中村依子・日詰雅博(愛媛大学教育学部)
休憩	
14:10~15:10	座長 北浦隆生(大阪府立生野高等学校)
1D1410 一枚ポートフォリオ評価(OPPA)の活用とその教育効果 -小学校第5学年の「ヒトのたんじょう」の実践を通して-	○岡崎友暉(大阪教育大学理科教育専攻)・畦浩二(大阪教育大学)
1D1425 高校生物における学習の指導と評価を一体的に行う授業改善に関する研究	廣瀬志保(山梨県立塩山高等学校)
1D1440 めざせ環境ジャーナリスト「エ!? その魚 メダカじゃないんですか?」	○藤修・○荒木風花(長崎市立長崎商業高等学校)
1D1455 通信制・単位制高校における生物のレポートの提出率を向上させるための課題の作成方法の工夫とその実践結果	○高橋哲也(ぎふ国際高校)・田中ゆりこ・渡辺雄貴(名古屋大院)・池田雅志・廣渡洋史(岐阜保健短大)・岩澤淳(岐阜大)・村田公一(日本聴能言語福祉学院)・小椋郁夫(名古屋女子大)

口頭発表 1月11日(日)午前

A会場(102講義室)

9:00~10:00		座長 中西史(東京学芸大学)
2A0900	米国 NGSS に見る「生物」領域に関する概念構築過程(2) ~ 中学・高等学校における横断的概念の構築について~	大貫麻美(帝京平成大学)
2A0915	これからの生物教育	白石直樹(東京都立豊島高等学校定時制)
2A0930	高校生物教育の内容選択の新しい基準の捉え方 - 高等学校「生物基礎」「生物」の教科書調査に基づいて-	北田典子(東邦大学理学部教員養成課程)
2A0945	医療従事者を目指すために準備しておきたい自然科学	○池田龍史・辻竜之介・阪本典子(大阪医専)

B会場(101講義室)

9:00~10:00		座長 牧野治敏(大分大学)
2B0900	フリーソフトを用いた両生類の発生・再生に関する視覚教材の作成法	○有泉高史(玉川大農)・駒崎伸二(埼玉医大解剖)
2B0915	架空生物を用いた新たな生物教育教材の開発 第二報 - 予備的な実践を踏まえて-	○佐藤祐太郎・武村政春(東京理科大学大学院科学教育研究科)
2B0930	科学性の芽生えから課題解決能力育成へ - 幼小中を繋ぐ持続可能性教育-	○大澤力(東京家政大学)・小林辰至(上越教育大学)
2B0945	「簡易バタフライガーデンの教育利用に関する検討」(時間変更) - バタフライガーデン学校キット(BGSK)の周年活用と普及-	○成田智哉(利府町立菅谷台小学校)・溝田浩二(宮城教育大学附属環境教育実践研究センター)・田幡憲一(宮城教育大学教職大学院)

C会場(203講義室)

9:00~10:00		座長 苗川博史(東京農業大学)
2C0900	NIHの生命科学補助教材の翻案と教材開発の研究 進化医学分野	片山徹(大阪府立枚方高等学校)
2C0915	発表取り消し	
2C0930	高校生における生き物の知名度についての実態	横澤幸仁(常葉大学社会環境学部)
2C0945	『生物』(4単位)の授業をわかりやすく ~ 呼吸・光合成をどのように教えるか~	早崎博之(東京都立江北高等学校)

D会場(202講義室)

9:00~10:00		座長 西野秀昭(福岡教育大学)
2D0900	河川の動物を用いた樹脂標本の有効性の検討 - 中学校理科における授業実践を通して-	○大野舞子(愛知教育大学大学院)・山本清和(豊田市立石野中学校)・大鹿聖公(愛知教育大学)
2D0915	地域の自然をフィールドとした自然体験活動教材の開発2	○佐伯友美(愛媛大学大学院教育学研究科)・向平和・隅田学・日詰雅博(愛媛大学教育学部)
2D0930	セミ科の脱皮殻形態の数量解析を応用した教材開発と授業実践	松尾香菜子(横浜国立大学大学院教育学研究科)
2D0945	ゲンジボタルの国内外来種問題を通して生物多様性の保全について考える授業の開発	○山野井貴浩・佐藤千晴(白鷗大学教育学部)・古屋康則(岐阜大学教育学部)・大槻朝(東北大学大学院生命科学研究科)

ポスター発表 1月11日(日) コアタイム 13:00~15:00
 ポスター会場 (103 講義室)

P01	光学顕微鏡とデジタルカメラの接続アダプタの開発及びリアルな観察システム確立への応用	喬炎 (長野県看護大学基礎医学疾病学)
P02	小学校・中学校理科授業構成への大学による生物教材支援基盤の確立とその有効性の検証 ~観察・実験の支援実施と課題~	西野秀昭 (福岡教育大学)
P03	教育プログラム‘キッチンPCR’の使い方について	○朝倉史明・菊地理絵 (神奈川大学工学部生物学教室)
P04	課題研究における樹皮生粘菌の分布調査	高橋和成 (岡山理科大学附属高等学校)
P05	発表取り消し	
P06	瀬戸内海沿岸の生物多様性を題材とした科学館における海藻おしぼりを利用した体験活動	○釜野靖子 (北大院環境科学)・竹下俊治 (広島大院教育)
P07	軟体動物マガキ <i>Crassostrea gigas</i> を用いた発生物学教材の開発	○伊藤篤子・藤田翠 (東京高専物質)・藤ノ木政勝 (獨協医大生理)
P08	アジア生物学教育協議会第25回隔年会議 (AABE25) 報告	大鹿聖公 (愛知教育大学)
P09	人工給餌法によるトンボ科成虫の日あたり摂食量の推定	○市川雄太・渡辺守 (筑波大院生命環境)
P10	蜘蛛(くも)から学ぶ自然環境	○岩本二郎 (和歌山県立自然博物館)・水澤正明 (日本蜘蛛学会)
P11	教科書分析: DNA や二重らせんの図はスケールとともに掲載されているか	○谷津潤 (佐野日本大学高等学校)・山野井貴浩 (白鷗大学教育学部)
P12	中学校における遺伝子・DNAを実感する連携講座の実践	○小川博久 (君津中学校)・鳩貝太郎 (首都大学東京)・長瀬隆弘・木村天治 (かずさDNA研究所)・笹川由紀 (農業生物資源研究所)
P13	タブレットを用いた観察活動	竹下陽子 (お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター)
P14	動かして学ぶセントラルドグマ -第3報・翻訳編-	○金子晴菜・武村政春 (東京理科大院科学教育)
P15	課題発見力・課題設定力を育成する試み ~科学部サマーキャンプを通して~	○大嶋成幸・進藤明彦 (岡山県立玉島高等学校)
P16	子どもの興味・関心を引く理科講座の試み	○笠原恵 (兵庫教育大学)・山野井昭雄 (明石市教育委員会)・渥美茂明 (兵庫教育大学)
P17	小学校理科での学校プールの活用 -メダカ飼育サイクル-	○山野井昭雄 (明石市教育委員会)・吉田愛美・渥美茂明・笠原恵 (兵庫教育大学)
P18	小学校プールの生産力と教材化について -Part2-	○吉田愛美・笠原恵・渥美茂明 (兵庫教育大学)・山野井昭雄 (明石市教育委員会)
P19	高等学校での DNA 抽出実験における簡易 DNA 確認方法の検討	○工古田伊代・横山美奈・渥美茂明・笠原恵 (兵庫教育大学)
P20	高等学校「生物」の各教科書間における取扱実験の比較	○横山美奈・工古田伊代・渥美茂明・笠原恵 (兵庫教育大学)
P21	教員の「身近な動物」に関する意識調査 -ダンゴムシの教材利用の現状-	○鈴木藍・吉田愛美・渥美茂明・笠原恵 (兵庫教育大学)
P22	東京大学秩父演習林を利用した教員研修会活動報告	○菊池篤 (東京都立南葛飾高等学校)・大塚一紀 (埼玉県立川口東高等学校)
P23	愛媛県西条市加茂川河口干潟の底生生物を教材として用いた活動について	○和田悠介 (愛媛県立西条高等学校)・光澤安衣子 (西条自然学校)
P24	「真核生物の誕生」に関する新しい実験教材の開発 ~共生説に焦点を当てた葉緑体 DNA 抽出実験~	○鈴木美穂・武村政春 (東京理科大院科学教育)
P25	白血球の食作用に関する新たな実習教材の開発 ~珪藻殻を用いた実験法の検討~	○江幡貴雄・菊地弘樹・加藤礼・武村政春 (東京理科大院科学教育)
P26	トレンニア (<i>Torenia fournieri</i>) における花粉管の胚嚢への結合を観察するための実験系の検討	○荒川恵海 (東京学芸大学)・中西史 (東京学芸大学理科教育)
P27	アサガオの胚の継続観察のための基礎研究 ~小学校第5学年「アサガオのたんじょう」の導入に向けて~	野村玲子 (西東京市立上向台小学校)・東京学芸大学院)・○中西史 (東京学芸大学理科教育)
P28	動物園だからできる教育プログラムの一例 ~全身骨格組立の実践例~	○和田晴太郎・田中正之 (京都市動物園生き物・学び・研究センター)

ポスター発表（中高生）1月11日（日）コアタイム 13:00～15:00
ポスター会場（103講義室）

PJ01	佐賀産海水魚の校内飼育法の開発と研究	千綿一生・野村史佳・田中亮（大町町立大町ひじり学園中学部かがく倶楽部）
PJ02	私たちの生活と微生物～腐敗～	高橋史恵・吉村樹季・小田瑞葉・長野真紀子（愛媛大学附属中）・和田敬行（愛媛大学大学院教育学研究科）・大橋淳史（愛媛大学教育学部）・林秀則（愛媛大学プロテオサイエンスセンター）
PJ03	私たちの生活と微生物～発酵～	市川新之助（愛媛大学附属中）・大本理恵子（松山市立鴨川中）・黒星きらら（松山市立三津浜中）・高橋史恵・内藤雄太（愛媛大学附属中）・和田敬行（愛媛大学大学院教育学研究科）・大橋淳史（愛媛大学教育学部）
PH01	簡易 DNA 抽出実験における最適な試料を探す	掛川美蘭（群馬県立沼田女子高等学校）
PH02	バイオエタノール製作における試料と装置の工夫	星野ひかり（群馬県立沼田女子高等学校）
PH03	ミドリムシの純粋培養と大量培養	○高畑美優・膳優奈・山崎綾音（群馬県立桐生女子高校）
PH04	ヤマビルの人工摂餌手法の開発	○菅善太・飯田俊和・加治屋駿平・林航平（成蹊高等学校生物部）
PH05	青森県、秋田県、新潟県の日本海側流入河川におけるサケ科魚類イワナ (<i>Salvelinus leucomaenis</i>) を中心とした mt-DNA 全長配列からの分子系統樹	井原一哉・川本晟司・富士野健人・仲田大悟・深津英峻・松田空（成蹊高等学校生物部）
PH06	青森県におけるエゾタンポポの分布とその生態	○渡邊櫻・○上條真穂・高橋輝伊（青森県立八戸北高等学校地学部）
PH07	美味しい水を求めて - ペット水と屋久島の湧水の比較 -	大西礼華・澤田尚磨・○谷口謙太・小西仁志（岡山理科大学附属高等学校）
PH08	粘菌の餌探し	藤土竜司（岡山理科大学附属高等学校）
PH09	愛媛県今治地域周辺の水生生物	八塚正剛・川又俊介・工藤大騎・近藤泰晟（愛媛県立今治西高校生物部）
PH10	有機溶媒耐性細菌の研究	○平田あや・渡部彩夏・瀬川美加・越智秀次（愛媛県立今治西高等学校生物部）
PH11	ナベブタムシの不思議を科学する	眞鍋友理乃・門脇響（愛媛県立今治西高等学校生物部）
PH12	クマムシの乾眠耐性に関する研究	○白山由希子・村上碧野（愛媛県立今治西高等学校生物部）
PH13	今治西高校生物部の活動活性化への取組	○池内匡和・中野諒子・藤本紫綺・木原康文（愛媛県立今治西高等学校生物部）
PH14	愛媛県西条市加茂川河口干潟の底生生物の調査	○高橋開・山地美智子・○岩間悟志・近藤玲奈・黒河燎（愛媛県立西条高等学校定時制生徒会）
PH15	インジゴカルミンによる信号反応停止と色素減少との関係性	○越智沙也香・○山形果穂・○佐伯駿・大西健一郎・越智湧介・楠延晃喜・柚山泰成・安田昂平・郡司真志（愛媛大学附属高等学校）
PH16	クラドニ図形の分類	青野舞奈（愛媛大学附属高等学校）
PH17	ナミテントウが直線の上を歩く条件	安田昂平（愛媛大学附属高等学校）
PH18	ハウセンカの焼酎漬けにはなぜ白いハウセンカが使われるのか	柚山泰成（愛媛大学附属高等学校）
PH19	固形燃料の燃焼時間と火力コントロール	大西健一郎（愛媛大学附属高等学校）
PH20	エドワジラ菌 <i>Edwardsiella tarda</i> に感染するバクテリオファージの増殖条件の最適化に関する研究	近藤寿洋・○村田響・○上甲勇之介（愛媛県立宇和島東高等学校生物部）
PH21	愛媛県南予地方河口汽水域におけるカイアシ類調査	○田中優成・岸田有生・田邑和渉・安永周平・藤岡香德里・太場由夏（愛媛県立宇和島東高等学校生物部）
PH22	里山生物多様性指数と定着度による里山の生物多様性評価 I	○得能寛太・○豊島架惟・山内陽菜・藤岡実里・小越大・坂本宙也（愛媛県立宇和島東高等学校生物部）
PH23	来村川～葉師谷川水系のカゲロウ幼虫の棲み分けについて	○藤岡香德里・○太場由夏・田中優成・田邑和渉・安永周平（愛媛県立宇和島東高等学校生物部）
PH24	里山の生物多様性の評価法の開発 —愛媛県南宇和郡愛南町を例として—	○佐藤恵・○武田峻児・本多真士・橋本悠平・藤田竜輝・二宮翔太・田中秀直（愛媛県立南宇和高等学校自然科学部）
PH25	サシバの秋の渡りの飛行戦略を解明？！ —由良半島（愛媛県南宇和郡）を例として—	藤田竜輝・田中秀直・○岡本周樹・○谷平淳（愛媛県立南宇和高等学校自然科学部）
PH26	須ノ川公園の生物多様性とその保全 —ニラバランを例として—	○安田彩里・○山下紗椰（愛媛県立南宇和高等学校自然科学部）
PH27	アルカリ変性カタラーゼが H ₂ O ₂ の触媒作用に及ぼす影響	門田花・佐野有利恵・西尾祐香・乗松瑚都（愛媛県立松山南高等学校）
PH28	赤色光・遠赤色光がレタス種子の発芽に与える効果	岡田椋太・蕪理佑己（愛媛県立松山南高等学校）
PH29	カイワレダイコンは音源に向かって傾くのか	森裕名・山脇匡登（愛媛県立松山南高等学校）

中高生のポスター発表の審査結果、PJ02, PJ03, PH02, PH04, PH05, PH07, PH08, PH10, PH11, PH12, PH18, PH20, PH22, PH25 の発表が優秀プレゼン賞を受賞しました。

ワークショップ 1月11日(日) 13:00~15:00

ワークショップ会場(理科共同学生実験室2)

WS01	気軽にできる糸球体標本作成講座 ～ブタ腎糸球体の染色済み永久標本を用いて～	小野榮子(愛媛県立今治西高等学校)
WS02	試験管内で転写・翻訳を再現する実験 ～コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を用いてタンパク質を発現してみよう～	○片山豪(高崎健康福祉大学)・林秀則(愛媛大学)
WS03	外来種の影響を題材とした活動教材の体験 ～外来魚による環境への影響と生物数の変化～	○佐藤崇之・久野文也(弘前大学教育学部)
WS04	市販の漬物を用いた微生物の観察 ～原核細胞と真核細胞を同視野に観察する～	中道貞子*(生物教育研究所)
WS05	カタクチイワシの煮干:消化管・循環器・脳と脊髄の観察	広瀬祐司*(大阪府教育センター)
WS06	透明鱗魚種を用いた体内構造の観察	後藤太一郎*(三重大学教育学部)
WS07	心臓をスタンプにする実験観察方法	中村雅浩*(成城学園中学校高等学校)
WS08	スルメイカの神経系および頭軟骨の観察	○阪本典子*・池田龍史*(大阪医専)
WS09	LEDを用いた顕微鏡観察の工夫	○竹下俊治*(広島大・院・教育)・雑賀大輔(米子市立美保中学校)・間賀綾音(広島県立三原高等学校)・時澤味佳(国立科学博物館)
WS10	昆虫の自然免疫の観察	○中松豊*(皇學館大学教育学部)・澤友美(松阪市立東部中学校)・加藤倭久(松阪市立花岡小学校)・榎股捺美・西口恵奈・西村真耶・物部瞳・芝山智葉・藤田隼(皇學館大学教育学部)
WS11	タブレット端末・スマートフォンに最適化した校庭の野草検索サイト	○齋木健一*(千葉県立中央博物館)・林 延哉(茨城大学教育学部)・中西 史*(東京学芸大学)
WS12	発表取り消し	
WS13	「花は葉の変態」ー果実に葉の痕跡を探す	岡崎恵視*(東京学芸大学)
WS14	岐阜県の生物教育サポーターの活動報告	小椋郁夫*(名古屋女子大学)
WS15	膝蓋腱反射と嚥下反射を起こす簡単な方法	高橋哲也*(ぎふ国際高校・岐阜保健短大)・池田雅志*・廣渡洋史*(岐阜保健短大)・村田公一*(日本聴能言語福祉学院)・村田晶子(第2グレイスフル春日井)・田中ゆりこ・渡辺雄貴(名古屋大院)・小椋郁夫*(名古屋女子大)
WS16	再考ーゴカイの教材開発	苗川博史*(東京農業大学)

WS04~WS16は生物教育サポーターによるワークショップ(*:生物教育サポーター)